

建設土木工事現場向け
クラウド型気象情報システム
お天気クラウドの紹介



日本気象株式会社

Earth Communication Provider

2015.7

1.お天気クラウド機能概要

お天気クラウドは実際の建設工事作業所での監修のもとで開発した
建築・土木工事の安全施工対策、現場集中管理を意識したクラウド型の気象情報システムです。

機能1 気象予報閲覧機能

現場ピンポイントの**時系列気象予測データ**をwebブラウザ上でご覧頂けます。
表示画面はPCだけでなく、**タブレット端末**でも最適化しています。
閲覧人数に制限なしで、ログインIDがあれば**どこからでも**最新の気象予測が
ご覧頂けます。

機能2 アラートメール通知機能

監視メール、予測メール、気象庁防災メールの**3つの通知機能**があります。
監視メールでは、現場に迫る**雨雲**や**落雷**を通知します。
予測メールでは、これから**大雨**、**強風**、**熱中症**リスクがある場合に通知します。
気象庁防災メールでは、現場に関わる**警報**、**地震**、**津波**、**台風情報**を通知します。

機能3 Google地図による現場管理機能

現場位置の登録はweb管理画面の**Google地図**上で行います。
住所の分かりにくい**現場**などでも容易かつ正確に登録可能です。
また、地点位置の修正や削除も容易に出来ますので、
着工、竣工に合わせて**スピーディな気象対策**の準備が行えます。

気象予測の特色

- ① **10日先**までの時系列予報
- ② **高度別**の風予測
- ③ **連続雨量**や**発雷確率**
- ④ **熱中症警戒ランク**の表示
- ⑤ 港湾作業時の**波予報**対応

▼津波の到達予想時刻

14日18時
直ちに津

件名：強風予測情報

※津波の
らに高く
……

件名：降雨接近 (A工事現場)

【強風予
A工事現場
00分)より
生の恐れ
います。

時刻 平均
<エリア内観測状況>
【雨雲の強さ】
最大89.3mm/h



2.気象予報閲覧機能について

現場ピンポイントの時系列気象予測データをwebブラウザ上でご覧頂けます。
表示画面はPCだけでなく、タブレット端末でも最適化しています。
閲覧人数に制限なしで、ログインIDがあればどこからでも最新の気象予測をご覧頂けます。

■基本仕様

- 空間解像度 : 最小1kmメッシュ
- 予報期間 : 今日～10日後まで
- 予報単位 : 1時間単位 (今日～約3日先)
3時間単位 (4～10日後)
- 情報更新頻度 : 最短5分

<予測内容>

- 雨対策 … 天気、時間雨量、連続雨量、降水確率
- 風対策 … 地上風向風速、高度別風向風速
- 雷対策 … 発雷確率
- 熱中症対策… 気温、湿度、熱中症指数
- 台風対策 … 暴風域突入確率
- 港湾対策 … 波浪 (波高、波向、うねり)

特色 1 10日先までの詳細な気象予測を提供

現場のピンポイント気象予測を10日先まで時系列に提供します。
大雨や強風リスクなど当日翌日だけでなく、中期的な対策が可能です。

日付	4/10(金) 今日	今日の気象予測						
日付	4/11(土) 明日							
日付	4/12(日) 明後日							
日付	4/20(月)	10日後の気象予測						
時間	0	1	2	3	4	5	6	
天気		☁			☀			
降水量(mm)								
連続雨量(mm)								
降水確率(%)								
発雷確率(%)								

予報時間	今日	明日	明後日	3日後	4日後	5日後	6日後	7日後	8日後	9日後	10日後
お天気クラウド	1時間単位			3時間単位							
他の有料サービス	1時間		1日単位								
一般無料サイト	3時間		1日単位								

2.気象予報閲覧機能について

特色2 時間ごとの綿密な雨対策が可能

現場付近を解析した詳細な雨量予測データを提供します。約3日先まで1時間単位、10日先まで3時間単位の雨量予測は、予め設定した雨量閾値を超えた時間帯を色分けして表示します。豪雨による土砂災害や浸水対策だけでなく、**コンクリート打設**等の微細な降雨影響を受ける作業の実施可否にも役立ちます。

【表示閾値】 降水量: mm 地上風速: m/s
 上層1風速: m/s 上層2風速: m/s 閾値設定

雨量閾値を超えると色分け表示

日付	4/13(月)								
時間	0	1	2	3	4	5	6	7	
天気	☔	☔	☔	☔	☔	☔	☁	☀	
降水量(mm)	3.1	5.4	3.9	1.1	0.8	0.6			
連続雨量(mm)	16.6	22.0	25.9	27.0	27.8	28.4			
降水確率(%)	67								
発雷確率(%)								10	
風向・風速(m/s)								4	4
瞬間風速(m/s)	11	8	5	2	3	5	6	6	
気温(°C)	17	18	18	17	16	16	17	18	
湿度(%)	95	98	99	99	99	99	99	97	

降水量 : その時の雨の強さを把握
連続雨量 : 土砂災害や浸水リスクを把握
降水確率 : 雨の確実性を把握

特色3 高層建築工事を意識した高度別風予測

地上60mを超えるような高層建築の工事で役立つ高度別の風予測を提供します。無料サービスでは入手することができない情報ですが、**高層建築では非常に重要な情報**となります。**東京スカイツリー**や大阪の**あべのハルカス**の建設現場でも建築物の中層、最上層など数層の風予測が使われていました。

地上の風速

風向・風速(m/s)	↓	↓	↓	↓	↓	↓
瞬間風速(m/s)	3	5	3	5	5	5
気温(°C)	10	10	10	10	11	11
湿度(%)	9					97
熱中症指数						
波浪	波高(m)					
	波向					
	周期(秒)	2		2		
132m付近(上層1)	風向・風速(m/s)	↙	↙	↙	↙	↙
	瞬間風速	15	15	15	15	17
	気温(°C)	9	9	9	9	10
332m付近(上層2)	風向・風速(m/s)	↙	↙	↙	↙	↙
	瞬間風速	18	18	18	18	20
	気温(°C)	8	8	8	8	9

■ 予報画面設定
 高所の風、気温の予想をご覧になる場合は入
 地上
 上層1 (m)
 上層2 (m)

指定高度の風速
 ※地点登録時に設定

予測高度
 =地点標高+設定高度

日によっては風速に大きな差が現れます

3.アラートメール機能

監視メール、予測メール、気象庁防災メールの3つのアラートメールを配信します。
メール配信する内容は現場毎に設定することができます。

■基本仕様

現場の運用基準に合わせて配信内容を変更できます。

<監視系メール>

現場に雨や雷、強風が差し迫った時に通知します。

- 降雨接近監視メール
- 落雷接近監視メール
- 強風接近監視メール

<予測系メール>

現場で基準を超える予測があれば通知します。

- 大雨（降雨）予測メール
- 強風予測メール
- 熱中症予測メール

<防災系メール>

現場に関係する気象庁の防災情報を通知します。

- 気象注意報警報メール
- 台風発生メール
- 台風暴風域警戒情報メール
- 地震メール
- 津波予報メール

特色4 施工内容に合わせたメール通知が可能

配信するメール内容は地点ごとに調整可能です。
高層建築や屋根工事、コンクリート作業など現場ごとに異なる
気象対策の特性に合わせて、情報を収集することができます。

現場種別	個別メール	共通メール
高層建築工事	強風監視メール 落雷監視メール	地震メール 津波予報メール 気象警報メール
屋根工事	強風予測メール 降雨監視メール	
コンクリート作業	大雨予測メール 降雨監視メール	

3.アラートメール機能

特色5 気象知識が無くても簡単なメール設定

メール配信内容、メールアドレスはWeb管理画面から登録、変更できます。
各項目にチェックを入れるだけで、必要なメールのOn/Offが出来ます。雨や風の強さの基準も解説していますので、気象知識がなくとも簡単に必要な情報が設定できます。

A工事現場の配信情報を設定します。

配信情報を新規に設定します。
配信したい項目を選択して、設定確認ボタンを押してください。

地点ごとに設定可能

<メール配信スケジュール>

■ 配信曜日

日 月 火 水 木 金 土

■ 配信時刻

※ 監視系メール

配信の時間帯： 9 時～ 18 時

配信の間隔： 6 時間

※ 予測系メール

配信の時刻： 8 時

配信する曜日や時間帯を設定

<監視系メール設定>設定した時間帯で配信されます

降雨監視メール

雨の強さ： 地面が濡れる雨(4mm/h)

監視範囲： 接近(半径10kmを監視、約20分以内に雨雲)

落雷監視メール

監視範囲： 接近(半径10km以内で落雷の可能性あり)

強風監視メール

雨の強さを感覚的に指定できます

必要なメールにチェック

<予測系メール設定>設定した時間帯で配信されます

大雨予測メール

配信基準： まとまった雨が予測される*2

強風予測メール

配信基準： 接近(半径10km以内で落雷の可能性あり)

熱中症予測メール

配信基準： 厳重警戒(WBGT28℃以上)

<防災メール設定>随時配信されます

注意報・警報

配信タイミング： 発表時・解除時

必要な警報注意報のみ取得できます

特別警報

大雨 暴風
 波浪 高潮 暴風雪

警報

大雨 洪水 暴風
 波浪 高潮 暴風雪 大雪

注意報

大雨 洪水 雷 強風
 波浪 高潮 風雪 大雪 着雪 着水
 融雪 なだれ 濃霧 霜 低温 乾燥

3.アラートメール機能

特色6 メールアドレスの一括管理が可能

防災情報の収集で利用するメールアドレスの登録も、手元のPC、タブレット端末から担当者が行えます。現場担当者を複数一括で設定することも可能です。こういった複数メールアドレスを一括管理できる防災メール機能も無料サービスにはないお天気クラウドの特徴です。

<メールアドレスの登録>

- ※複数登録する場合はメールアドレス毎に改行してください。
- ※メールアドレスと名前が対になるように「行」を揃えてください。

▼メールアドレス	▼名前
osaka_member1@sakuragawa.co.jp	作業員 A
osaka_member2@sakuragawa.co.jp	作業員 B
osaka_member3@sakuragawa.co.jp	作業員 C
osaka_member4@sakuragawa.co.jp	作業員 D
osaka_member5@sakuragawa.co.jp	作業員 E

※名前は空でも可

<メールアドレスの登録確認>

メールアドレス	名前
osaka_member1@sakuragawa.co.jp	作業員 A
osaka_member2@sakuragawa.co.jp	作業員 B
osaka_member3@sakuragawa.co.jp	作業員 C
osaka_member4@sakuragawa.co.jp	作業員 D
osaka_member5@sakuragawa.co.jp	作業員 E

上記の内容で登録しますか？

登録

4. Google地図による現場管理機能

現場位置の登録はweb管理画面のGoogle地図上で行います。
住所の分かりにくい現場などでも容易かつ正確に登録可能です。
設定にかかる作業時間は約5分。設定した現場に紐づく様々な
防災情報や気象情報を瞬時に入手することができます。
また、地点位置の修正や削除も容易に出来ますので、
着工、竣工に合わせてスピーディな気象対策の準備が行えます。

■ 地図から地点を選択し、地点名を入力してください。

● 住所から検索：



■ 地域設定

地点名: 東京タワー工事

備考:

地点の緯度経度は、北緯35.66度,東経139.75

■ 市町村選択

市町村を選択して下さい

※地図で選択した地点に近い市町村を順に表示し

■ 震度観測点選択

観測地点を選択して下さい

■ 津波監視地域設定

詳細地点を選択して下さい

※初期選択される地点は、最寄りの地点です。

特色7 様々な防災情報を瞬時収集

現場毎に担当者が手間を掛けず、様々な防災
情報をwebやメールで瞬時に収集できます。
無料サービスではできないお天気クラウドの
利点です。

設定した現場の気象データと防災情報を
自動的にwebとメールで収集可能！



緯度経度から収集

- 降雨接近監視/予測メール
- 落雷接近監視/予測メール
- 強風接近監視/予測メール
- 熱中症予測メール

市町村から収集

- 気象注意報警報メール（大雨警報等）
- 台風情報メール

震度観測点から収集

- 地震情報メール

津波監視地域から収集

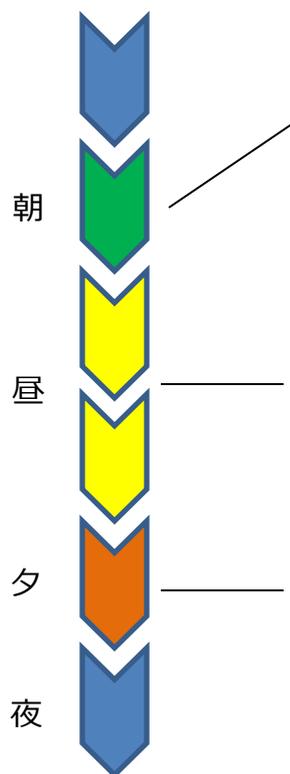
- 津波予報メール

5.朝礼での定例対策から緊急通報まで

STRICTLY
CONFIDENTIAL

お天気クラウドの気象予報閲覧機能とアラートメール配信機能を組み合わせると、朝礼での定例対策や急なゲリラ豪雨への緊急の対策まで、現場の様々なシーンにおいて気象現象から現場を守ります。

1日の流れ



お天気クラウド機能

朝の朝礼時に

- ・気象予報閲覧機能
- ・降雨予測メール通知
- ・強風予測メール通知
- ・熱中症予測メール通知

作業中に

- ・降雨監視メール
- ・落雷監視メール
- ・大雨/暴風等警報メール
- ・地震メール
- ・津波予報メール

明日以降の作業計画に

- ・気象予報閲覧機能

現場での対策効果

建築工事の現場では

- ・強風(地上/上層)の把握
- ・降雨時間の把握
- ・落雷の可能性の把握
- ・熱中症リスクの把握

- ・ゲリラ豪雨からの緊急退避
- ・落雷からの緊急退避
- ・地震災害時体制への移行
(沿岸現場では)
- ・津波からの緊急退避

- ・強風(地上/上層)の把握
- ・降雨時間の把握
- ・落雷の可能性の把握
- ・熱中症リスクの把握

土木工事の現場では

- ・雨量(土砂災害)の把握
- ・落雷の可能性の把握
- ・熱中症リスクの把握
(港湾現場では)
- ・波浪(波高/うねり)の把握

- ・ゲリラ豪雨からの緊急退避
- ・落雷からの緊急退避
- ・地震災害時体制への移行
(港湾/沿岸現場では)
- ・津波からの緊急退避

- ・雨量(土砂災害)の把握
- ・落雷の可能性の把握
- ・熱中症リスクの把握
(港湾現場では)
- ・波浪(波高/うねり)の把握

6.お天気クラウド・その他の利点

STRICTLY
CONFIDENTIAL

利点1 国土交通省 - NETIS（新技術情報提供システム）登録技術

お天気クラウドは2015年7月に国土交通省の新技術情報提供システム**NETIS**に登録されました。
NETIS登録番号（**KT-150026-A**）
総合評価方式の公共事業においては、NETIS登録されている技術・サービスを利用すると、技術点が加算される場合があります、入札受注に向けた大きなアドバンテージとなります。

利点2 予報画面を日表ベースで印刷することが可能

お天気クラウドの時系列予報画面には印刷ボタンが搭載されます。
悪天予想時に印刷し、現場管理事務所で掲示することで、作業員の注意喚起・啓発に役立ちます。

利点3 初期費用無し、地点変更時の費用も発生しません

お天気クラウドは、気象情報配信準備のための作業を全てシステム化したことで初期費用ゼロを実現しました。
地点変更時の費用も発生しませんので、着工竣工に合わせて別現場で利用いただけます。

7.お天気クラウドの構成

お天気クラウドの操作は、PC、タブレット端末、スマートフォンから行えます。
メール通知は携帯電話（フィーチャーフォン）でも受け取ることができます。
また、ログイン方法には事業者権限（管理者権限）とユーザー権限の2種類あります。

■web管理画面の構成

ログイン画面

メインメニュー

利用できる機能

事業者権限
(管理者権限)
の場合

※管理者IDは弊社から発行します



管理者ID



①気象予報閲覧



- ②地点登録/変更/削除
- ③メールアドレス登録/削除
- ④メール配信内容設定
- ⑤メール送信テスト

ユーザー権限
の場合

ユーザーID

※ユーザーIDはメールアドレスです



①気象予報閲覧

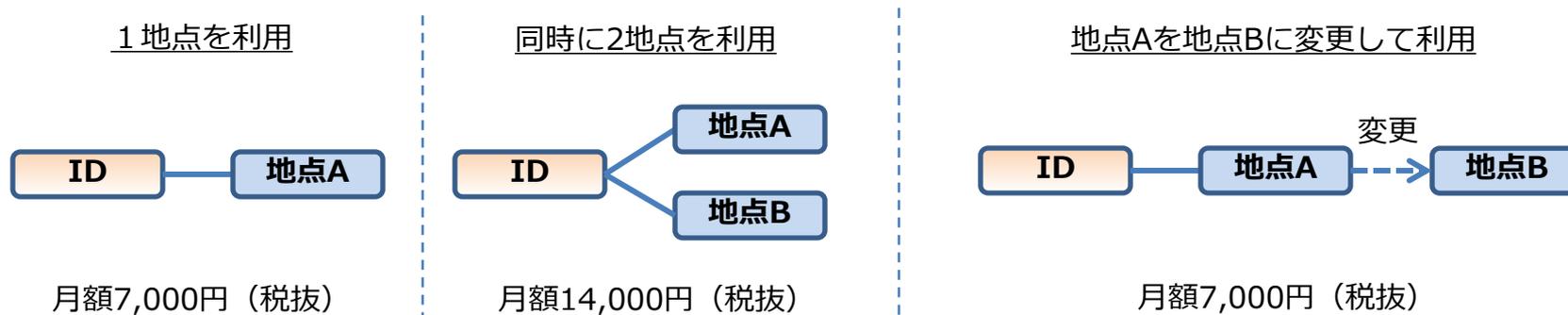


※そのユーザーが登録された地点のみ
気象予報を閲覧できます。

8.提供価格・準備

	項目	お天気クラウド	備考
費用	初期費用	不要	
	月額費用	7,000円（税抜）/現場	同時に利用できる最大現場数で課金カウントされます。※1 メールアドレスは1地点10件まで利用できます。
	現場変更時の費用	不要	
準備	利用までの準備期間	即日利用可能	ログインIDとパスワードを発行します。
	お客様で準備頂くもの	PC、タブレット端末 スマートフォン、携帯電話 インターネット回線	携帯電話はメール受信のみ可能です。

※1 利用現場数と費用の考え方



9.お試し利用のご案内

実際のお天気クラウドを1週間無料でお試し頂けます。
簡単なアンケートにお答え頂けただけで利用できますので
お気軽にお天気クラウドを体験してみてください。

利用手順

- ① 「お天気クラウド お試し」で検索
- ② お試しデモ体験 | お天気クラウド | 日本気象株式会社のリンクをクリック
- ③  をクリック
- ④ 下部の  のボタンをクリック
- ⑤ お客様情報と利用用途などアンケートにお答え下さい。
- ⑥ 登録内容の確認後、 をクリック
- ⑦ 登録完了です。IDとパスワードを必ずメモなどに控えて下さい。
- ⑧  からお天気クラウドが利用頂けます。登録日から1週間後まで。

アプリ開発に最適 2週間の無料お試し可

[お試しデモ体験 | お天気クラウド | 日本気象株式会社](https://n-kishou.com/corp/service/management/cloud/demo.html)

n-kishou.com/corp/service/management/cloud/demo.html

お試しデモ体験。ここでは、お天気クラウドの利用体験をお試し頂けます。実際の管理画面や気象予報、メール配信内容がご覧になれます。利用イメージ、操作感をお試し頂いた上で、利用を検討してください。
15/06/27 にこのページにアクセスしました。

お天気クラウド

気象...

[ログイン画面]

ール通知機
様々なシー
所作筆の

ログイン画面

ログインID

パスワード

ログイン

■ ログインアカウントをお持ちでない方はこちらから
[無料お試し登録](#) かんたんな登録で1週間無料でご利用いただけます

- ログインするためにはブラウザのCookie機能を有効にしてください。
- ログイン後は31日間ログイン状態が維持されます。
- 共用のパソコンをご利用の場合は終了際にログアウトしてください。

10.お問合せ

STRICTLY
CONFIDENTIAL

お天気クラウドについてのご質問は、
弊社お天気クラウド担当までお問い合わせください。



日本気象株式会社

Earth Communication Provider

気象庁予報業務許可第53号

<http://n-kishou.com>

お天気クラウド担当 : 東京オフィス 営業推進室
担当者: 平尾 (気象予報士)
電話 : [03-5786-3312](tel:03-5786-3312)
メール : nk-tokyo@n-kishou.co.jp



Earth Communication Provider

気象と生活を結ぶ。災害から人々を守る。そこに、日本気象がいます。